

卒業生から寄せられた声を卒業年度順に掲載します。

(1)卒業年度(高校在学中の期生)

2015 年度卒業 普通科理数コース

(2)現在の所属

東京理科大学大学院・創域理工学研究科・電気電子情報工学専攻・修士 2 年

(3)佐倉高校で取り組んだ SSH 活動について、思い出や、ためになったことなど。

課題研究で振動発電について実験方法や考察など、研究として未熟ながら力を身につけたことです。

(4)これからの夢

研究(高校・大学・大学院)で身につけたスキルを活かし、社会に役立てたいと思います。

(5)後輩へのメッセージ

研究で身につけたことは大学や社会に役立てます。研究を続けてみてください。

(1)卒業年度(高校在学中の期生)

2015 年度卒業 普通科理数コース

(2)現在の所属

国連環境計画 地球倫理理事会 ユース会議統括局 憲章審査委員会 アジア太平洋地域課 課長補佐

(3)佐倉高校で取り組んだ SSH 活動について、思い出や、ためになったことなど。

佐倉サイエンス(研究の基礎・基本の学習)において、多種多様な科学技術に関する知識と経験を体系的に習得することができたことが、現在の経験に役立っている。

(4)これからの夢

企業や研究、国際機関の力を合わせることで、科学技術で新しい価値を創出したいと思います。

(5)後輩へのメッセージ

やりたいことはなんでもやってください。高校生の時が一番自由に活動ができます。

(1)卒業年度(高校在学中の期生)

2016 年度卒業 理数科1期生

(2)現在の所属

広島大学大学院 先進理工系科学研究科物理学プログラム 博士課程前期2年

(3)佐倉高校で取り組んだ SSH 活動について、思い出や、ためになったことなど。

佐倉高校理数科の取組の 1 つである課題研究では、研究テーマを立て、計画を練り、実験や議論を行い、資料をまとめて発表するという、研究の一連の流れを体験できます。この取組を通じて研究の進め方がぼっちり身につくかというそんなことはありませんが、大学や大学院で研究をする時に、高校でのこれらの経験があるのとないのでは全く異なります。まず第一に、研究とは、誰も答えを知らない問に対して試行錯誤をしながら答えを探すものであり、その過程は大変で苦しいということを学ぶことができます。さらに、答えを見つけた時の達成感、嬉しさも知ることができます。また、発表の訓練もできるので、高校卒業後のそういった発表の機会でも臆することなく臨

めるでしょう。高校過程で研究というものを経験できたことこそ、最もためになったことだと感じています。

(4)これからの夢

私の夢は、「これまでにないほどの視力を持ったガンマ線宇宙望遠鏡を作ること」です。宇宙からは様々な波長の光が届きますが、中でも波長の短いガンマ線は検出が難しく、観測例が乏しいのが現状です。しかし、ガンマ線の検出は宇宙の高エネルギー現象を説明する上で重要な役割を担っています。私はこの宇宙ガンマ線を観測することで、高エネルギーな極限宇宙のサイエンスに貢献したいと考えています。

(5)後輩へのメッセージ

佐倉高校理数科に通う皆さん、また、佐倉高校理数科への進学を考えている皆さん。皆さんには高校の三年間を通じて、サイエンスへの興味・関心を持ってほしいと思います。しかしそうは言っても、難しいと感じる方も少なくないでしょう。そういった方は、ある分野の最先端に触れる機会を大事にしてみてください。佐倉高校理数科では、学外の研究施設への訪問や、大学の先生による講義を聞く機会があると思います。最先端の話は当然難しいので、理解する必要はありません。聞いてなんとなくでも面白そうだな、とか、ワクワクしてもらえたら十分です。このような気持ちが、サイエンティストとしての原動力になります。ぜひ、抱いた興味・関心を大切に、勉学・研究に励んでいただけたらと思います。

(1)卒業年度(高校在学中の期生)

2016 年度卒業 理数科1期生

(2)現在の所属

TOPPAN 株式会社 北海道事業部営業本部

(3)佐倉高校で取り組んだ SSH 活動について、思い出や、ためになったことなど。

課題研究では、ブラックジャックのカードカウンティングについての研究を行った。自分で考えたテーマを自分で計画をたてて進め、最後の千葉大学での発表会で優秀賞を獲得できたのは本当に刺激的で嬉しかった思い出。

(4)これからの夢

何か若者の力になれることをすること。できるようになること。そのためにひとまずサラリーマンとして修行中。

(5)後輩へのメッセージ

現在 25 歳ですが、高校生活が本当に楽しくて、その思い出が人生の宝物になってます。佐倉の理数科は最高の環境です。自分に素直に、全力で日々を大切に過ごしてください。

(1)卒業年度(高校在学中の期生)

2017 年度卒業 理数科2期生

(2)現在の所属

東京海洋大学院 海洋科学技術研究科 食機能保全科学専攻 修士2年

(3)佐倉高校で取り組んだ SSH 活動について、思い出や、ためになったことなど。

課題研究への取り組み、研究発表。研究を行うための道筋を立てたり、パワーポを使用して発表を行うなど、大学でも生かせる知識を身に付けることができた。

(4)これからの夢

来年から社会人になるため、研究や開発でより良い商品作りたいです

(5)後輩へのメッセージ

高校で学んだことが大学生活や研究でたくさん生かされたので、研究や課外活動で様々なことにたくさんチャレンジしてください！

(1)卒業年度(高校在学中の期生)

2018 年度卒業 理数科3期生

(2)現在の所属

産業医科大学医学部医学科 3 年

(3)佐倉高校で取り組んだ SSH 活動について、思い出や、ためになったことなど。

群馬の尾瀬に行きました。クラスの仲が深まったと思います。また、シンガポールに行き、英語で研究発表を行いました。非常に良い経験になりました。

(4)これからの夢

世界で活躍する医師になることです。

(5)後輩へのメッセージ

頑張ってください。

(1)卒業年度(高校在学中の期生)

2021 年度卒業 理数科6期生

(2)現在の所属

北海道大学理学部生物学科高分子機能学専修分野

(3)佐倉高校で取り組んだ SSH 活動について、思い出や、ためになったことなど。

佐倉サイエンス、課題研究への取り組み、研究発表。単独研究だったので自身で研究内容を考え、データ収集し発表するのは貴重な経験だった。

(4)これからの夢

有機生物化学分野を生業とすること。大学、民間を問わない。

(5)後輩へのメッセージ

今夢を持ってなくてもその内見つかると思うから今は目の前の事、部活や勉強を目一杯楽しんで下さい!同じ感じで漠然とした理由でも大学に進学してもいいと思う。そこで自分の目標に出会う可能性が十分に期待出来る位大学は価値ある場所です!

(1)卒業年度(高校在学中の期生)

2021 年度卒業 理数科6期生

(2)現在の所属

東京理科大学薬学部生命創薬科学科1年

(3)佐倉高校で取り組んだ SSH 活動について、思い出や、ためになったことなど。

佐倉サイエンスや佐倉アクティブでは様々な科学現象に触れたり色々なものに焦点を当てて実験をしたりしました。それによって、私は理系科目に対する興味関心を高めることが出来たと思います。更に、研究発表や研究論文作成は将来、研究成果を広める時に役に立つと思います。私の場合はそれだけでなく人前で堂々と話すことが苦手だったのでその克服にも役に立ちました。研究を1人で行った経験も佐倉高校の研究の際で自主性も身に付いたと思います。

(4)これからの夢

私は今あまり学科として他の大学にない創薬メインの学科に通っています。化学をメイン、生物をメインに勉強している方にはそれぞれの知識では到底及ばないと思います。しかし、生物と化学を主に勉強していて生物と化学の融合といった部分の研究には強くなれると確信しています。なので、私は生物と化学の融合といったところで沢山の役に立つ薬や今まで治せなかった病気に対する薬を創れるような薬学研究者になりたいと思います。

(5)後輩へのメッセージ

佐倉高校での取り組みは勉学以外の事柄も後の人生に必ず生きていくと信じて全力で様々な事柄に挑戦して欲しいと思います。そして、佐倉高校を卒業した際に佐倉高校に誇りをもって過ごして欲しいと思います。高校生活は部活、勉強、行事とすることが多く忙しく感じるとは思いますがそれは高校時代しか経験できないことです。全力で楽しんでください。